

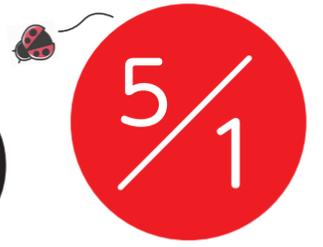


[発行] 中央区議会
中央区築地一丁目1番1号
[電話] 3543-0211(大代表)
[中央区議会ホームページ]
<https://www.kugikai.city.chuo.lg.jp/>

ちゅうおう —Chuo City Assembly—

第1回定例会

区議会だより



令和4年(2022年)
No. 254



令和4年度各会計予算を可決

総額は1,504億8,962万6千円で、前年度当初予算に比べ15.5%、202億1,530万9千円の増額となりました。(6・7面)

「ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議」を可決

平和の尊さを明日の世代に伝える「中央区平和都市宣言」の理念のもと、中央区議会は、ロシアに対し、ウクライナへの侵攻、軍事行動を直ちに中止することを強く求める決議を可決しました。

南高橋

主な内容

- 一般質問
..... 2面～4面
- 委員会の活動
..... 5面
- 予算特別委員会のあらまし
..... 6面～7面
- 議案等の審議結果
- 令和3年第3回臨時会のあらまし
..... 8面

第1回定例会の経過

- | | |
|-----------|--------------------|
| 2月25日・28日 | 本会議 |
| 3月1日 | 本会議 |
| 2日 | 企画総務委員会 |
| 3日 | 福祉保健委員会 |
| 4日 | 本会議 |
| 7日 | 区民文教委員会
環境建設委員会 |
| 8日 | 企画総務委員会 |
| 9～25日 | 予算特別委員会 |
| 30日 | 本会議 |

提出された議案等

- ◆区長提出議案
 - ・条例..... 11件
 - ・予算..... 7件
 - ・その他..... 2件
- ◆議員提出議案
 - ・条例..... 2件
 - ・その他..... 1件
- ◆その他
 - ・人権擁護委員の推薦..... 1件



区議会ホームページ
をご利用ください!

中央区議会では、区議会の活動状況を広く区民の皆様にお知らせするため、ホームページを開設しています。会議録の検索や本会議および各委員会の日程などがご覧いただけますので、ぜひご利用ください。



一般質問の要旨

一般質問とは
区の仕事全般について、区長等に報告や説明を求めることです。



中央区議会自由民主党議員団・新青会
礒野 忠

コロナその先の希望へ

問 中央区ブランドの確立について、区の見解は。

答 本区が将来にわたってさらなる飛躍を遂げ、住み、働き、集う全ての人々が、本区のまちや営み自体を誇りに思えることこそが、中央区ブランドの確立につながると考える。東京2020大会

のような世界的なイベントの機会だけでなく、観光協会などとも連携した継続的なシティプロモーションの展開や、区内外から多くの人々が参加し、楽しむことができるイベントの機会を捉え、中央区ブランドを広く発信していくことも重要であるとする。

問 東京湾大華火祭の観覧会場確保の可否を含め、再開に向けての区の見解は。

答 再開したいという思いは、区として揺るぎないものである。晴海ふ頭公園、晴海客船ターミナルの跡地と晴海緑道公園をあわせることで、区民の観覧会場として十分なスペースを確保でき、再開に向けた可能性が高まるものと受け止めている。中央区ブランドの確立と区民のふるさと意識の高揚に資するとともに、コロナ禍を乗り越えて日常生活を取り戻した象徴となる、東京湾大華火祭の早期再開に向けて、積極的に検討していく。



中央区議会自由民主党議員団・新青会
瓜生 正高

子育て支援策について

問 保育の質向上に向けた具体的な工程と課題について見解は。

答 専門性を有する管理職の配置や職員の増により指導体制を強化し、私立認可保育所に対する指導検査を毎年実施に充実。経験の浅い保育士が多い私立園を対象とした研修や、公立園のプール・園庭や運動場を開放し交流遊びを行ってきた。来年度は、「バスさんぽ事業」を年間を通し実施する。今後は、指導検査結果の公表や映像等による日頃の保育の様子「見える化」も検討する。

高齢者支援策について

問 住まいの設備改善を行うに当たり、ケアマネジャーの負担増を招くことなく実効性ある介護サービスの継続について見解は。

答 高齢者住宅設備改善給付事業の利用は事前調査が必要だが、専門アドバイザーの派遣により利用者の身体状況に適した改修の助言・提案が可能になる。また、施工業者との調整も行うため、ケアマネジャーの負担が軽減されるものと考えている。事業の開始に当たり、ケアマネジャーへの個別通知やオンライン説明会の実施など、分かりやすい利用手続きの説明に努めていく。

経済対策について

問 (1)本区としての区内事業者の経済支援の成果の帰着点の想定は。(2)新たな転換期を迎えている本区商工業振興について、コロナ後のあるべき姿はどのようなものなのか、本区の見解は。

答 (1)現時点で明確に想定することは困難だが、区内景気動向調査のほか、国の各種経済指標などから、コロナ前のような活気ある経済活動が見込まれる状況になることが一つの目じるしである。(2)区内事業者が感染症により変化した人々の行動様式や働き方などに柔軟に対応しながら新たな展開をみせ、地域に魅力と活力を与え、多彩な人が集まりにぎわっている姿であるとする。

効率的・効果的な行財政運営について

問 (1)所信表明で、ホームページのリニューアルやLINEの機能拡充を図り情報発信力を強化するとあるが、その具体的な効果について見解は。(2)現在のホームページの問題点は。現状のチャットボット機能といった区民へ情報を付与できるコミュニケーションツールの拡充が重要であるとするが、本区の見解は。

答 (1)ホームページは、検索機能の強化やレスポンスデザインを導入。LINEは、プッシュ型通知を受け取れるようセグメント配信機能^{*1}を導入。(2)パソコンによる閲覧を主眼としていることから、スマートフォンやタブレットでは表や画像等が見にくい場面もある。来年度導入予定の「ごみ・資源分別」のAIチャットボットは、ホームページやLINEで利用できるよう構築するとともに、今後問い合わせの多い業務についても検証し導入を図る。



中央区議会自由民主党議員団・新青会
富永 一

本区が抱える環境課題について

問 電動キックボードについて、(1)地域の道路環境等を考慮した走行禁止道路などを区と警察や地域町会などの意見も踏まえ取り入れるべきでは。(2)免許不要でヘルメットなしに走行するための十分な安全対策の確保について、本区の見解は。

答 (1)警察や地域町会などの意見も取り入れて通行場所を指定するなど、歩行者の安全性や地域の道路環境等を考慮した仕組みづくりについて、国や都に働きかけていく。(2)法改正の動向を注視しつつ、利用者に対しては、事業者等が行う安全講習会への参加やヘルメット着用の呼びかけなど、関係機関と連携しながら、道路利用者の安全確保に積極的に取り組んでいく。

問 喫煙所が必要とされる「人が多く集まる場所」ほど喫煙所が望まれる反面、設置・運営コストがかかるあまり設置が広まらないなか、本区としての今後の展望は。

答 指定喫煙場所については、公園等の既存のプランターによる分煙施設をパーテーション型やコンテナ型とする環境改善を行うほか、中央区公衆喫煙場所設置等助成制度を活用した民間事業者との連携による施設の確保を推進している。しかし、路上喫煙や吸い殻のポイ捨ての多いエリアがまだ存在するため、民間事業者等への働きかけのほか、巡回パトロールや清掃活動に加え、指定喫煙所への誘導など注意喚起を行っている。引き続き、屋外での喫煙防止のさらなる徹底を図っていく。

問 例えば、既存の公園を「インクルーシブな公園」へと全面改修するなど、何かに特化した公園を整備することについて、区の見解は。

答 公園は、災害時の避難場所や地域コミュニティでの活用など、さまざまな役割も有しており、特定の機能に特化した公園を整備することは難しい。区としては、インクルーシブ遊具の導入などについて、先事例や地域特性を踏まえながら、今後の公園整備において検討していく。



かがやき中央
高橋 元気

行政DX、BPR^{*2}の進捗状況 および今後の取り組みについて

問 (1)各種申請手続きにおける電子化の見通しは。(2)行政手続きのワンストップサービスの達成状況は。

答 (1)(2)電子申請については、区施設の利用や健康診断など約200事業の手続きに対応。新年度は、子育てや介護など26の手續

きと転出手続きについて、マイナポータルの「ぴったりサービス」を活用し、ワンストップ化を図っていく。今後も、区民ニーズや実用性、費用対効果を踏まえ、拡大していく。

問 区民からの意見を募集するサービスを新設あるいは強化すべきと考えるが、今後の取り組みについて、本区の見解は。

答 「区長への手紙」に意見をお寄せいただき、電子メールなどで回答。パブリックコメントでの区への対応をホームページに掲載し、今後も現在の仕組みにより区民の意見・要望に対応していく。

問 デジタルデバインド解消に向けて(1)区民へのこれまでの対応と今後の対応は。(2)本庁職員へのこれまでの対応と今後の対応は。

答 (1)敬老館などでスマートフォン教室を実施。対象者の拡大を図るなどデジタル化への不安解消に努めていく。(2)研修を実施しており、今後も引き続きデジタル業務への対応力を強化していく。



かがやき中央
青木 かの

BRTを含む「走行空間の整備」について

問 臨海部の人口増加に対して、BRTの現行の運行計画で十分か。使用する車両や運行本数、頻度など、本区の見解は。

答 運行計画は、運行事業者による需要予測を踏まえ計画され、具体的なダイヤなどは、都が運行事業者と協議し決定する。区と

しては早期の運行開始や適切なダイヤ設定など都へ働きかける。

区内におけるカーシェアリングの 導入促進について

問 人口が急増する晴海五丁目エリアで、カーシェアリング等を活用し、全体の自動車保有を抑制し、快適な歩行空間を創造することが必要になると考えるが、区の見解は。

答 分譲街区などに水素自動車などの環境に配慮したカーシェアリングを導入し、地区内に必要な駐車台数を確保すると聞いている。今後も、国や都、事業者と連携して取り組んでいく。

その他質問事項 ①BRTの停留施設について ②江戸バスのルート変更とサービスの向上について ③晴海五丁目マルチモビリティステーションの活用について



中央区議会公明党
田中 広一

18歳までの医療費助成制度の 拡大について

問 コロナ禍の重要な子育て支援策となる医療費助成の拡大について、都と早急に協議を進め、所得制限を設けることなく令和5年度より実施すべきと考えるが、見解を。

答 都は令和5年4月を目標に実施すると発表しており、区としては費用負担のあり方や所得制限の撤廃などについて協議・調整を行いながら、対象年齢の拡大に向け速やかに検討を進めていく。

「本の森ちゅうおう」および 子ども読書活動の推進について

問 「本の森ちゅうおう」の魅力発信するオープニングイベントの開催や、今後の事業展開について見解を。

答 本年12月3日に開設する「本の森ちゅうおう」では、植栽豊かな広場のほか、芝生を敷き詰めた屋上庭園、カフェや多目的ホール、自然採光を感じられる閲覧席など、誰もが心地よいと感じられる空間づくりを進める。開設から2カ月間をオープニング期間と捉え、館内ツアーや著名人の講演会など、読書の魅力や本区の

歴史文化を知っていただける機会となるよう準備を進める。

問 広報体制の強化や本が選びやすい配架コーナーの設置、スタッフによる温かい対応など、本を手に取りやすい工夫の検討は。

答 広報は、区のおしらせなどを活用した情報発信や図書館独自のSNSによる発信とともに、タブレット端末を通じた児童・生徒への周知などに取り組む。わかりやすい配架構成や推薦図書の紹介に加え、懇切丁寧な対応を行うレファレンスカウンターを各フロアに設置するなど、誰もが利用しやすくわかりやすい図書館サービスに取り組む。

問 子どもたちの見学会も重要と考えるが、実施について見解を。

答 施設に親しみを持ちながら子どもたちが楽しく過ごし、本への興味につながる見学会を企画していきたいと考えている。

問 図書館と郷土資料館の併設による複合施設としての機能を活かした取り組みについて見解を。

答 生涯学習拠点として整備する「本の森ちゅうおう」では、例えば、文明開化に関する郷土資料展示の際に、図書館においても連携テーマに沿った事業を実施することで相乗効果を図り、施設の回遊性につなげていく。そのほか、展示室では区内外の美術館や博物館などとタイアップし、本の森美術館や本の森博物館と称した貴重資料の展示企画を行っていく。さらに、ボランティア交流活動室を設置し、交流の場を提供する。こうしたことにより、本区の歴史や伝統、地域で育まれてきた文化に誰もが興味・関心を持つことができる拠点としていく。

その他質問事項 ①新型コロナウイルス感染症対策について ②子どもの体験活動の充実について



中央区議会区民の風
山本 理恵

行政のデジタル化の推進状況について

問 (1)コロナ禍に実施したデジタル技術を用いた緊急的対策と課題は。(2)中央区情報化基本方針の推進状況は。区民の利便性向上

と行政の効率化に関する今後の方向性は。

答 (1)オンラインによる講座・講演会の開催など活用を進めている。ネットワーク環境などの課題には、通信回線の強化など順次対応している。(2)窓口でのキャッシュレス決済などを拡大するほか、行政手続のオンライン化へ対応するなど、さらなる充実を予定している。具体的な成果や課題等は改めて検証していく。今後も区政全般にわたりデジタル化を推進していく。

町会・自治会等の デジタル化支援について

問 (1)町会・自治会等のデジタル化の取り組み状況は。デジタル
(次ページへつづく)

化支援の現状と課題、今後の方向性は。(2)地域活動のデジタル化を推進するために、行政からICT活用を促しては。(3)電子回覧板などデジタル社会を見据えた試験的運用について見解を。

答 (1)デジタル技術を活用している団体は一部にとどまる。これまでのデジタル化支援の継続実施に加え、手軽なSNSの利点の周知とともに、各団体の要望を踏まえた講習会を開催していく。

(2)(3)ICT活用の促進と回覧板等の電子化の試験的運用については、団体ごとにさまざまな考えがある。まずは全ての団体にデジタル化の現状と意向を確認した上で、意向に沿ったツールにより、情報を発信していくよう検討する。

その他質問事項

①町会・自治会等におけるデジタルデバイドの解消について



立憲民主党新風会
渡部 恵子

中央区の水辺の環境とみどりについて

問 本区では、さまざまな地域で開発が進んでいることから、「緑の基本計画」の策定時から環境の変容が予想される。これからの変化を踏まえ、新たな調査と計画の改定が必要になるのでは。

答 計画の中間期を迎えるにあたり調査が必要。調査結果を踏まえ、必要に応じて事業の見直しや計画の改定について検討する。

問 緑被率拡大の現状と目標緑被率13%達成に向けた方向性は。

答 目標の達成には、約23ヘクタールの緑の拡大が必要。晴海や築地などのまちづくりやグリーンインフラガイドラインを活用し、

区民・事業者と連携しながら、目標の達成を目指す。

問 生態系の保全を視野に入れた区の水とみどりのあり方は。

答 水辺環境の活用調査を踏まえ、水と緑が持つ多様な機能の活用を検討し、「水とみどりのネットワーク構想」を取りまとめる。

中央区の英語教育の今後の方向性について

問 国の新学習指導要領や都のスピーキングテストの導入といった動向を踏まえ、本区の英語教育の充実について考えは。

答 学習指導要領改訂後には、体験型英語学習施設「東京グローバルゲートウェイ」におけるオールイングリッシュ活動や、模範となる授業モデルを活用した教員研修などを推進している。

問 地域に根差した教育等、さらなる民間活力の導入などによる子どもたちの英語教育の充実について考えは。

答 区内ホテルの語学に堪能な従業員に、子どもが中央区の良さを英語で伝えながら案内する教育活動など、民間の外部人材を活用した取り組みを実施。今後もさらなる英語教育の充実を図る。



日本共産党中央区議会議員団
小栗 智恵子

新型コロナウイルス感染症
第6波について

問 保健所の対応について、第6波に備えるとしていたが、業務のひっ迫を回避する手だてが取れなかった要因と現在の対応は。

答 陽性者数の急激な増加による疫学調査の遅れが要因。疫学調査の効率化や全庁を挙げた応援体制での対応、インターネットの事前入力システムを導入し、多くの陽性者に対応できるよう改善。

18歳までの医療費無料化について

問 都の制度拡充を好機として、本区でも18歳までの医療費無料化を、所得制限無しで早急に実施するべきでは。

答 将来的な財政負担や医療費の増加による各種保険制度への影響など、慎重に検討する必要がある。新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、子育て世帯の経済的負担が大きくなっていることを踏まえ、今後、都と協議していく。

特養ホーム・グループホームの増設について

問 要介護度が低くても、家族での介護が難しくなって施設利用を申し込んでいる家庭も多い実情を踏まえ、特養ホームやグループホームを緊急に増やすべきでは。

答 特養ホームの入所申込者数は現在200名超だが、入所の声かけに対し約7割が辞退する状況である。必要な方が長期待機せず入所できるため、現時点での増設の計画はない。認知症グループホームは、再開などの機会を捉え、供給を誘導していく。

その他質問事項 ①区長の所信表明について ②教育問題について



中央未来会議
二瓶 文徳

福祉保健における課題について

問 地域医療に貢献してきた医師等が犠牲となったふじみ野市の事件から、区が教訓とすべきことや未然防止策等の方向性は。

答 事業者等から事例が寄せられ、問題が起こりうるものと改めて認識した。防止策はケースによって状況が異なり、一律の対応は難しいが、介護サービス事業者と連携し、丁寧に対応していく。

問 「8050問題」*3の中で最も深刻な長期にわたるひきこもりに対しては、就労ありきではない多様な支援が必要では。

答 区内相談支援機関による支援会議において、関係機関が情報を共有し、必要かつ適切な支援に結び付けていく。

問 老健施設「リハポート明石」の利用率向上への取り組みは。

答 今後は、かかりつけ医との連携強化を図るとともに、ケアマネジャー向けの研修に施設職員を講師として派遣するなどお互いの顔が見える関係づくりを行い、さらなる利用率向上に努める。

- ※1 セグメント配信機能とは？ 顧客を一定条件（住所・年齢など）で分類（セグメント化）して、セグメントに合った内容のメールマガジンやメッセージを送ること。
- ※2 BPRとは？ Business Process Re-engineeringの略。窓口業務または内部管理業務について、一連の業務プロセス全体を根本から見直し、冗長性を省く形で再構築すること、およびそれを実現するための手法のこと。
- ※3 8050問題とは？ ひきこもりの長期化・高齢化により、80代の親が、自宅にひきこもる50代の子どもの生活を支え、経済的にも精神的にも行き詰まってしまう状態のこと。

予算特別委員

予算特別委員会の設置

予算特別委員会は、3月4日の本会議において委員16名をもって設置され、令和4年度中央区一般会計予算、令和4年度中央区国民健康保険事業会計予算、令和4年度中央区介護保険事業会計予算、令和4年度中央区後期高齢者医療会計予算のそれぞれの審査について付託を受けました。

本会議散会后、議長招集による初の委員会が開会され、委員長には瓜生正高委員が、副委員長には田中耕太郎委員が選出され、即日就任し、本委員会の構成が行われました。

予算特別委員会委員

【◎委員長 ○副委員長】

◎瓜生 正高 (自民党・新青会)	小坂 和輝 (かがやき中央)
○田中 耕太郎 (自民党・新青会)	高橋 元気 (かがやき中央)
磯野 忠 (自民党・新青会)	墨谷 浩一 (公明党)
押田 まり子 (自民党・新青会)	堀田 弥生 (公明党)
富永 一 (自民党・新青会)	渡部 博年 (区民の風)
塚田 秀伸 (自民党・新青会)	渡部 恵子 (新風会)
海老原 崇智 (自民党・新青会)	小栗 智恵子 (日本共産党)
かみや 俊宏 (自民党・新青会)	しらす 夏 (維新の会)

令和4年度各会計の当初予算額と概要

令和4年度各会計の当初予算額

(単位：千円)

会計区分	令和4年度	令和3年度	増減率
一般会計	124,818,363	105,422,183	18.4%
国民健康保険事業会計	13,089,836	12,892,032	1.5%
介護保険事業会計	9,112,375	8,916,771	2.2%
後期高齢者医療会計	3,469,052	3,043,331	14.0%
合計	150,489,626	130,274,317	15.5%

一般会計予算は1,248億1,836万3千円で、前年度当初予算1,054億2,218万3千円に比べ193億9,618万円、18.4%の増となり、当初予算として過去最大規模となりました。

また、歳出総額から公債費を除いた、いわゆる政策的経費である一般歳出についても18.7%の増となります。

前年度予算に比べ増となった主な要因は、京橋築地小学校の改修(10億円減)の皆減などがあるものの、晴海地域交流センター(仮称)の整備(17億円増)、新型コロナウイルスワクチン接種(14億円増)の皆増や本の森ちゅうおう(仮称)の整備(29億円増)、市街地再開発事業助成(19億円増)、晴海西小学校(仮称)・晴海西中学校(仮称)の整備(18億円増)、宇佐美学園の改修(9億円増)のほか、今後の備えとして基金への積立金(40億円増)の

増などによるものです。

国民健康保険事業会計予算は130億8,983万6千円で、住民情報システム(国民健康保険)の更新の皆減などがあるものの、国民健康保険事業費納付金の増などにより、前年度当初予算に比べ1億9,780万4千円、1.5%の増となっています。

介護保険事業会計予算は91億1,237万5千円で、居宅介護サービス等給付費などの保険給付費の増などにより、前年度当初予算に比べ1億9,560万4千円、2.2%の増となっています。

後期高齢者医療会計予算は34億6,905万2千円で、保険料等負担金などの広域連合納付金の増などにより、前年度当初予算に比べ4億2,572万1千円、14.0%の増となっています。

一般会計予算に対す

中央区議会自由民主党議員団・新青会 賛成

- ◆コロナ禍の地域経済対応策が計上されたことをはじめ、本の森ちゅうおう、(仮称)晴海西小・中学校の整備等、要望事項について予算措置がなされたことを高く評価。
- ◆中央区ブランドの魅力向上の為、感染症収束後、区民が活力を生み元気になる施策、国や都との協議のあり方、感染症ワクチン接種の接種率向上策、子育て支援・高齢者施策等多岐に渡り提案・要望。

立憲民主党新風会 賛成

- ◆不透明な社会情勢・災害等変化に柔軟に対応し、区民の命と生活を守れるよう、適正な標準財政規模を維持した持続可能な財政運営を。
- ◆DX、脱炭素社会へ向かう新たな中央区基本計画は緑被率の一層の向上、再生可能エネルギーを活用し豊かな区民福祉に資する計画を。
- ◆築地市場跡地、晴海選手村跡地、地下鉄新線等、都市計画が進む区内の開発事業は区民、経済・産業の一層の発展に向けて期待。

かがやき中央 賛成

- ◆区民ニーズの高い各種行政手続きだけでなく、公式SNSの活用を含め双方向性を重視した「人に優しいデジタル化」を。
- ◆コロナ禍における経済的支援、BRTの早期本格運行開始、学童待機児童解消、舟運等水辺の利活用等、区民の声を聞き施策に反映を。
- ◆五輪やコロナ禍で苦しんだ経験を活かして、私達だけではなく「未来の世代」が中央区に住み続けたいと思えるようなまちづくりを。

日本共産党中央区議会議員団 反対

- ◆「サステナブルシティを目指す」予算というのであれば、業務部門のCO₂排出量を抑えるまちづくりへの転換が必要。
- ◆コロナ禍が長期化するもとの、保健所の体制強化や医療機関との連携強化が必要。75歳以上の医療費2倍化の中止を。
- ◆子ども医療費助成の18歳までの拡大や保育所の質の確保、学童クラブの増設、学校給食費の値上げ中止など子育て支援の充実を。

会のあらまし



▲予算特別委員会（3月9日撮影）

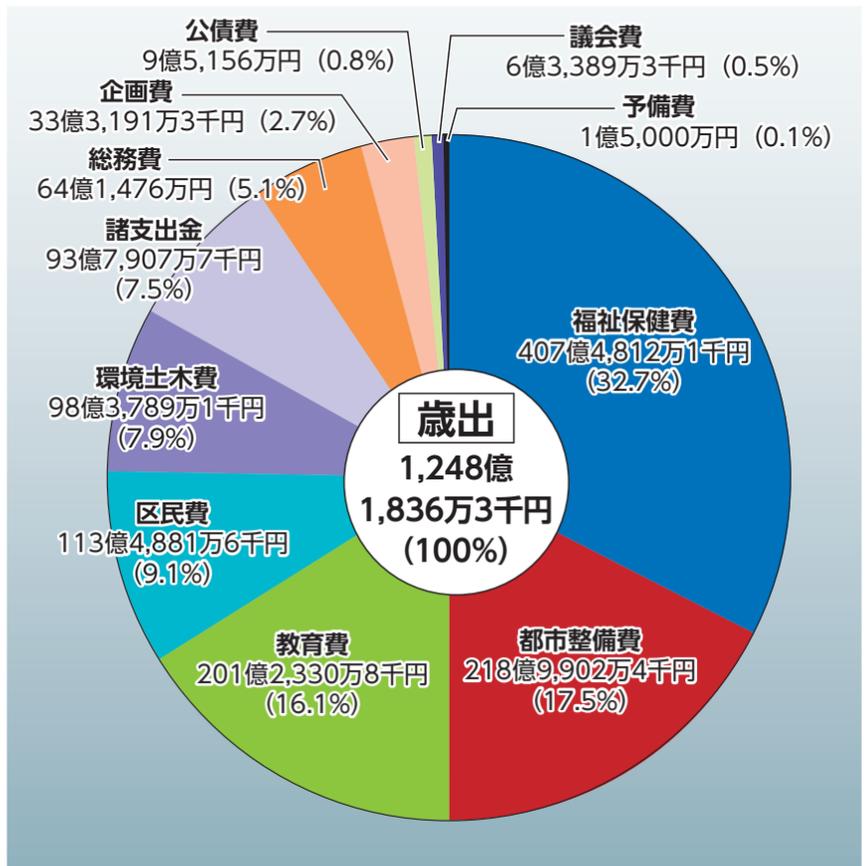
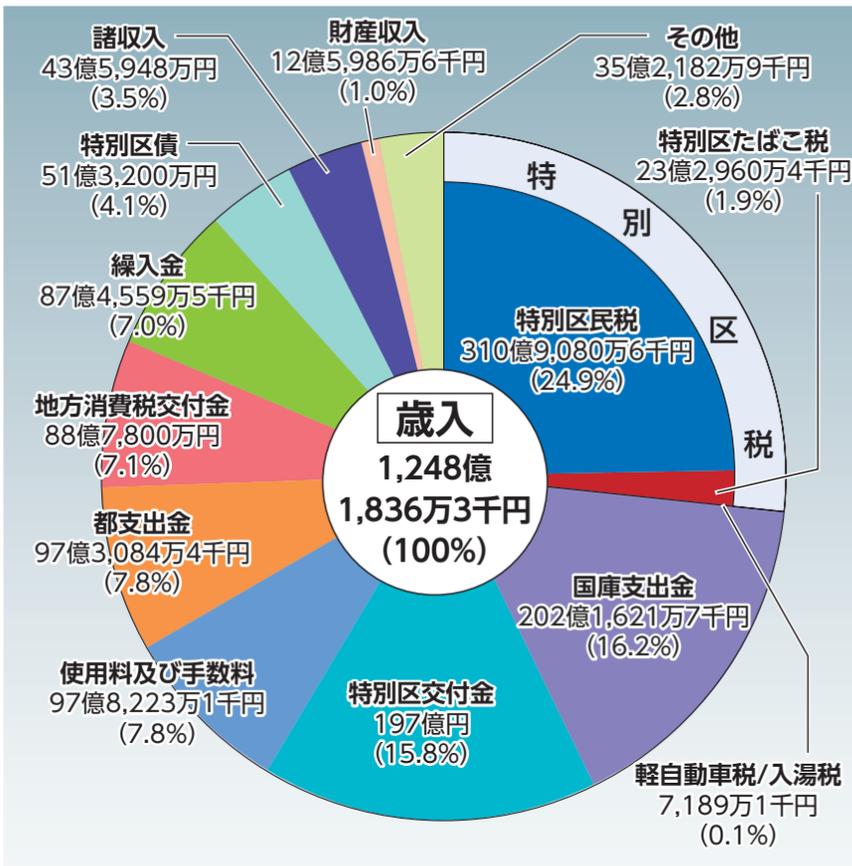
審査の概要

本委員会は、令和4年度における本区行政運営の大綱をなし、その方針を決定する本予算案に対し、現下の社会経済情勢を踏まえつつ、区民の信託に応えるため、3月4日の本会議での付託以来、延べ12日間にわたり、慎重に審査を行いました。

3月9日から、まず一般会計歳入予算より一括して質疑を開始し、次に一般会計歳出予算、さらに国民健康保険事業会計歳入歳出予算、介護保険事業会計歳入歳出予算、後期高齢者医療会計歳入歳出予算について一括して質疑を行い、3月25日には全ての審査を終了しました。

これに伴い、各会派の態度表明が行われ、最後に各会計歳入歳出予算について、起立により採決を行い、起立多数でいずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

令和4年度一般会計当初予算の内訳



構成比(%)については、端数調整をしているため、合計とは一致しない場合があります。

各会派の態度表明

中央区議会公明党

賛成

- ◆中長期を見据えた経済対策、新型コロナウイルス感染症の第7波への備え、平和事業の推進、社会的孤立の解消への取り組み強化を。
- ◆高校生等医療費助成を。養育費不払い問題、待機児童問題解消を。学童保育の拡充、35人学級に向けた体制強化を。高齢者福祉、認知症ケアの充実を。本の森ちゅうおうの開設と読書活動の推進、公園の防犯対策、ICTの活用、動物愛護団体の支援強化などを要望。

中央区議会区民の風

賛成

- ◆予断を許さない財政見通しの元、将来にわたる健全で持続可能な財政運営を基本とした、コロナ禍の喫緊課題に対する重点的・効果的な取り組みを評価します。
- ◆新たな中央区基本計画を策定し、更なる区政発展への道筋を示すことを期待します。また、コロナ禍で多様化・複雑化した社会問題に的確に対応するために、行政の組織横断的な連携を強く要望します。

維新の会

賛成

- ◆力強い人口増加による特別区民税の増収が期待できるが、先行きは不透明、必要な対策を講じながら、非常事態に対する備えを。
- ◆行政需要の拡大と多様化を見据え、無駄を省いた財政運営を行ない、経済も医療も透明性とスピード感のある区政運営を。



議案等の 審議結果



中央区議会自由民主党議員団・新青会…自民党・新青会
 かがやき中央…かがやき中央
 中央区議会公明党…公明党
 中央区議会区民の風…区民の風

立憲民主党新風会…新風会
 日本共産党中央区議会議員団…日本共産党
 維新の会…維新の会
 中央未来会議…未来会議

(賛成：○ 反対：×)

議案名	説明	自民党・新青会	かがやき中央	公明党	区民の風	新風会	日本共産党	維新の会	未来会議	議決結果
○区長提出議案										
令和4年度中央区一般会計予算	予算審査の内容は6面・7面を参照	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
令和4年度中央区国民健康保険事業会計予算		○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
令和4年度中央区介護保険事業会計予算		○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
令和4年度中央区後期高齢者医療会計予算		○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
令和3年度中央区一般会計補正予算	27億501万3千円の追加 総額 1,345億8,836万9千円	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和3年度中央区国民健康保険事業会計補正予算	4億8,354万2千円の追加 総額 133億7,557万4千円	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和3年度中央区後期高齢者医療会計補正予算	747万5千円の減額 総額 30億3,585万6千円	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	新たに出生サポート休暇を設ける。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	区長及び副区長の期末手当の額の算定に用いる支給月数を改定する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区事務手数料条例等の一部を改正する条例	住宅の質の向上及び円滑な取引環境の整備のための長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部を改正する法律の施行等に伴い、長期優良住宅建築等計画の認定申請に対する審査に係る事務手数料の額の改定等をする。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区国民健康保険条例の一部を改正する条例	民法の一部を改正する法律の施行に伴い、結核医療給付金の支給要件に係る被保険者の区分を変更する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例	道路占用料の額を改定する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立公園条例の一部を改正する条例	区立公園の使用料及び占用料の限度額を改定する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	新たに出生サポート休暇を設ける。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区立ゲートボール場条例を廃止する条例	区立桜川ゲートボール場を廃止する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
指定管理者の指定について (区立京橋こども園)	指定管理者 株式会社小学館集英社プロダクション 指定の期間 令和5年4月1日から令和15年3月31日まで	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区事務手数料条例の一部を改正する条例	特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律の施行等に伴い、戸籍に関し、無料で証明書の交付を受けることができる者に同法の規定による給付金の支給を受けようとする者等を加えるほか、規定を整備する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区国民健康保険条例の一部を改正する条例	保険料率等を改定するほか、未就学児に係る均等割額を減額する措置を講ずる。	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	地方自治法第291条の11の規定に基づく。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
○議員提出議案										
中央区議会議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	区議会議員の期末手当の支給月数を改定する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
「ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議」について		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
中央区議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例	政務活動費に係る収入及び支出の報告書への押印見直しに伴い、様式中の会派の代表者及び議員の押印欄を廃止する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
○その他										
人権擁護委員の候補者の推薦について	川義郎氏の推薦に同意する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意

令和3年第3回臨時会のあらまし

第3回臨時会は、12月21日から23日までの会期3日間で開かれました。

本臨時会では、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給や子育て世帯への臨時特別給付の支給に伴い、27億1,822万6千円を追加する補正予算案を全員賛成で可決しました。

区議会だよりはアプリでも！

区議会だよりは、スマートフォン用アプリ「マチイロ」で配信を行っています。

利用方法

右のQRコードからダウンロードし、「お住まいの地域」を「東京都中央区」に設定してください。